◆◆メールマガジン「事業用自動車安全通信」第１５３号(H24. 7. 13)◆◆

＝はじめに＝

　このメールマガジンは、国土交通省において収集した事業用自動車に関する事故情報等のうち重大なものについて、皆様に情報提供することにより、その内容を他山の石として各運送事業者における事故防止の取り組みに活用していただくことを目的として配信しています。

＝目　次＝

１．重大事故等情報＝６件（７月６日～７月１２日分）
（１）乗合バスが路面電車と接触した事故
（２）乗合バスにオートバイが追突した事故
（３）タクシーの車両火災
（４）タクシーが階段から転落した事故
（５）トラックが信号待ち車両に追突した事故
（６）トラックに追突された乗用車が前方のトレーラとの間に挟まれた事故
２．平成２４年度の自動車運送事業者における先進安全自動車（ＡＳＶ）の導入に対する支援のための補助への申請を受け付けています。(再周知)
３．トラック、バス、タクシーの安全教育マニュアルをつくりました。(再周知)
４．トラック追突事故防止マニュアルを公表しました！（再周知）
５．高速ツアーバスに係る緊急対策の実施について（再周知）

◇◇◇

を負った。

（３）タクシーの車両火災
７月７日（土）午前１時頃、宮城県において、同県に営業所を置くタクシーが客待ちのため停車中、当該タクシーの運転者が当該タクシーのエンジンルームからの煙を発見したため、ボンネットを開けてエンジンルーム内を確認したところ炎が上がっていたことから、当該タクシーの運転者は、消火作業を行うとともに消防に通報した。
この火災により、当該タクシーのフロントグリルとバッテリカバーが焼損したが、負傷者はなし。
なお、通報により駆けつけた消防、警察による検証によると、出火元は当該タクシーのバッテリー付近の模様

（４）タクシーが階段から転落した事故
７月９日（月）午後１時２０分頃、大阪府において、府内に営業所を置くタクシーが空車で走行中、前方の階段を坂道と間違い、当該階段を５メートル下った。
この事故による負傷者はなし。
当該タクシーの運転者は、大学の構内で乗客を降ろした後、車両の進入が禁止されている場所に迷い込んだ模様。

（５）トラックが信号待ち車両に追突した事故
７月６日（金）午前０時２０分頃、大阪府において、静岡県に営業所を置くトラックが走行中、交差点で信号待ちをしていた軽自動車に追突し、その弾みで、前にいた車など合わせて４台が次々と衝突した。
この事故により、最初に追突された軽自動車に乗車していた２名が前に停まっていたトラックとの間に挟まれ死亡し、数名が軽傷を負った。
ブレーキ痕は無い模様。

（６）トラックに追突された乗用車が前方のコンテナトレーラとの間に挟まれた事故
７月１１日（水）午後２時３０分頃、東京都において、コンテナトレーラが渋滞のため低速で走行中、後方から走行してきた自家用トラックに追突されたワンボックス車が当該コンテナトレーラに追突した。
この事故により、当該ワンボックス車が当該コンテナトレーラと当該自家用トラックの間に挟まれ、当該ワンボックス車の乗員６名のうち４名が死亡し、１名が意識不明の重体、１名が軽傷を負った。
事故現場は片側３車線の第二車線で、当該自家用トラックは、渋滞のため低速で走行していた当該ワンボックス車にノーブレーキで追突した模様。

◇◇◇

〇報告書
・[第１分冊]事業用自動車の交通事故の傾向分析
・[第２分冊]トラックの追突事故を防止するための課題整理と対策検討
　別冊１：経営トップ向け指針
　別冊２：現場管理者向けマニュアル
　別冊３：ドライバー向けマニュアル　　など
・[第３分冊]社会的影響の大きい重大事故の要因分析

※報告書本体については、以下のリンク先をご覧下さい。
(http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03analysis/examination.html)
◇◇◇

6.「高速ツアーバスの安全通報窓口」の設置

→ 通報窓口の設置（http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000006.html）

◇◇◇